

## 今村所長ら文科相表彰

東北大  
災害研 震災アーカイブ評価

2015年度の文部科学大臣表彰(科学技術分野)に、東日本大震災アーカイブプロジェクト「みちのく

震災伝」を運営する東北大災害科学国際研究所の今村文彦所長(53)ら3人が選ばれた。授賞式は15日。

同研究所の柴山明寛准教授(38)、佐藤翔輔助教(32)の2人も共に選ばれた。震災の記録と資料のデジタルデータを集め、インターネット上で公開するアーカイブの開発が評価された。

プロジェクトは11年12月に始まった。産学官民の約120機関と協力し、地域住民が被災地の記録や証言を集める「みちのく・いまをつたえ隊」などを通して写真や動画を収集。現在、約13万点の素材が集まっている。

今村教授は「震災から4年がたち記憶や関心が低下する中、記録を残して伝えることはますます重要になってくる」と話した。

科学技術分野の文部科学大臣表彰には、このほか電気通信研究所の長康雄教授(58)ら東北大関係者17人が選ばれた。